



「ちょっといいね！」がたくさんあるまち くんねっぷ

広 報
訓子府町

くんねっぷ

2019

12

NO.712



特集

自らの命を守るために
暴風雪災害と冬道の交通安全

わが家のアイドル

清野 ^{あんな} 杏南ちゃん 若葉町 2歳3か月
お母さん 雅子さんのお話

「杏」には日の当たる場所で実が大きく育つという意味があり、この字を使いたかったことと、「南」は夏生まれなので、夏らしい字を考え、家族で名前を決めました。

恥ずかしがりやで、物事に慎重になる一面がありますが、慣れると話をしたり、楽しく遊んでいます。

体を動かすことが好きなので、雪が降ったらスキー場でソリ遊びをしたいですね。

これからも優しく素直に育ってほしいと思っています。



昭和25年6月に、当時の訓子府小学校体育館で行われた「開村30年記念式典」(訓子府村史から)

分村後の訓子府は、それまでの木材景気や雑穀ブームが一転、第1次世界大戦(1914～1918年)終結による不況、木材産業の衰退や冷害・水害などで訓子府の人口が、大正末期まで減少を続けました。

しかし、道路や畑地、教育施設なども少しずつ整備され、昭和に入り人口も増加していき、徐々にではありますが発展。昭和25年6月15日に「開村30年記念式典」が行われました。この日から3日間にわたり「市街部落対抗野球大会」「仮装行列」などの祝賀行事が繰り広げられました。村史には「全村民ともどもに先人の労苦を偲びその余徳に浸ったものであった」と記され、分村の喜びを表しています。そして翌26年待望の町制施行となりました。

訓子府町開町100周年④
開村30年記念行事盛大に、翌年待望の町制施行

くねっぶ

— シリーズ —

再発見

第176回

今月の交通安全テーマ▶交差点では焦らず、しっかり確認しましょう！



訓子府町民憲章

1. 自然の恵みに感謝し、美しい町をつくります。
1. 元気に働き、豊かな町をつくります。
1. きまりを守り、明るい町をつくります。
1. たがいに助け合い、楽しい町をつくります。
1. 未来に希望をいだき、文化の町をつくります。

【昭和45年8月1日制定】



▶「師走」に入り、今年も残すところ、あと1か月となりました。皆さんにとってどのような1年だったでしょうか。

▶1年間ご愛読ありがとうございました。また、広報くねっぶの取材対応や配達などで皆さんに大変お世話になりました。良い年をお迎えください。

自らの命を守るために

北海道では毎年、暴風雪や大雪による災害が繰り返して発生しています。積雪寒冷地の町で特有の自然災害や交通事故が発生しやすくなります。

冬の天気は急変しやすく、一瞬で危険な状況となる場合があります。日ごろからの備えや暴風雪時には、気象情報に注意し外出を控えるようにしましょう。

暴風雪災害と冬道の交通安全

雪害の代表的なものは、雪崩、除雪中の転落事故などの豪雪地帯特有の災害のほか、路面凍結などによる交通事故や歩行中の転倒事故などの災害があります。雪害に遭わないために次の点に注意しましょう。

事故に遭わないために

- 除雪中（雪下ろしや雪かき中）の事故
 - ・ 屋根の除雪作業は2人以上で行う
 - ・ 命綱、携帯電話を身に付ける
 - ・ 晴れの日ほど屋根の雪が緩んでいるので気を付ける。また、屋根からの落雪にも注意する



○ 歩行者の雪道での事故

- ・ 路面が非常に滑りやすくなっているため、安全確認も含め、ゆっくりと歩いて横断する
- ・ 見通しの悪い交差点では特に注意して歩行する

○ 車での交通事故

- ・ アイスバーン（氷のようになった路面）やブラックアイスバーン（黒っぽく見える路面）に注意する
- ・ 急加速や急ブレーキ、急ハンドルはやめる
- ・ 交通量の多い交差点やトンネルなどの出入り口は、非常に滑りやすいので、気を付ける
- ・ ホワイトアウト（地吹雪などで視界が真っ白になる視界不良）には十分注意する



暴風雪や大雪災害に対する心得

- ・ 着雪による停電や外出できない場合に備えて、懐中電灯や携帯ラジオ、ポータブルストーブおよび灯油、カセットコンロ、非常食、飲料水、常備薬などを確保しましょう
- ・ 車での外出の際、災害に巻き込まれた場合に備えて、携帯ラジオや防寒着、長靴、手袋、帽子、カイロ、スコップ、けん引ロープ、非常食、飲料水、毛布、寝袋、携帯トイレなどを常備しましょう
- ・ 警報発表中は、たとえ天気が良くても突然荒天となる場合がありますので、十分注意しましょう
- ・ やむを得ず外出する際は、気象情報や道路情報の確認、燃料のチェックや車両の点検整備、防寒対策をしっかりと行いましょう



災害発生時の注意点

- 家の中にいるとき
 - ・ 不要不急の外出は控えてください
 - ・ テレビやラジオなどで気象情報に注意し、安全確保に努めてください
 - ・ F式暖房器を使用する場合は、給排気口が吹きだまりなどでふさがれると、一酸化炭素中毒を引き起こす可能性がありますので、こまめに確認してください
 - ・ ストープやカセットコンロを使用する際は、しっかりと換気してください
- 暴風雪時に遭遇したとき
 - ・ 徒歩の場合、コンビニや建物などに速やかに避難し、天気の回復を待ちましょう
 - ・ 車が立ち往生した際には、マフラーからの一酸化炭素充満を防ぐため、原則としてエンジンを停止し、消防や警察に救助を求めましょう。また、ハザードランプを点滅させるなど、後続車からの追突に注意しましょう
 - ・ 吹雪の場合、方向感覚を失い道に迷う危険性があります。吹雪が収まるまで車内で待ちましょう



「サポートメール@防災くんねっぷ」に登録を

町では、「防災等情報メール配信システム」を導入し、防災や災害時などの緊急を要する情報を携帯電話やスマートフォンに迅速かつ正確に、電子メールで町民の皆さんにお知らせしています。

随時、登録を受け付けていますので、ぜひ登録してください。

☆登録の仕方

- 携帯電話・スマートフォンからの登録

【メールアドレス】 【QRコード】

tourouku@town.kunneppu.hokkaido.jp

- ① QRコードを読み取るか、メールアドレスを入力する



- ② 登録用メールアドレスに空メールを送る
- ③ 返信されたメールに記載されている URL をクリック
- ④ 表示された登録画面の「登録する」ボタンをクリックする
- ⑤ 「登録完了」の表示が出たら、登録作業は終了です
- ※ 注意 「迷惑メール」や「なりすましメール」の受信拒否設定をしている場合は、仮登録の確認メールが届かない可能性がありますので、受信可能リストに下記のメールアドレスを登録してください。

supportmail@town.kunneppu.hokkaido.jp

右の各ホームページより携帯電話やスマートフォンから防災情報入手することができます。

▶ 気象情報

気象庁



▶ 通行止め

北海道地区道路情報



▶ 道路情報総合案内

北の道ナビ



▶ 防災情報

北海道防災情報



■ 問合せ 総務課防災係 (☎ 47-2112 役場 2 階 窓口 10 番)



税を考える週間の書道展

石川 蓮さんら 6 人が入賞



「税を考える週間」の行事の一環として、町内の小学生を対象にした書道展（租税教育推進懇話会主催）が、11月9日から17日まで町公民館ロビーで開かれました。

今年は、150点が出品され、入賞された6人の児童に賞状と賞品が贈られました。入賞された方は次のとおりです。

- ◆訓子府町長賞 石川 蓮さん（訓小6年）
- ◆北見税務署長賞 原口 紗綾さん（居小6年）
- ◆訓子府町教育委員会教育長賞 工藤 萌永さん（訓小5年）
- ◆北海道オホーツク総合振興局長賞 北山 龍聖さん（訓小5年）
- ◆訓子府青色申告会長賞 富山はる香さん（訓小4年）
- ◆北見地方法人会訓子府支部長賞 渡辺 心晴さん（居小3年）

明治安田生命保険相互会社と健康増進の協定および災害時の応急生活物資の供給協定を締結

明治安田生命保険相互会社と訓子府町の間で「健康増進に関する連携協定」、「災害時における応急生活物資の供給等に関する協定」の締結式が、11月5日に町総合福祉センターで行われました。締結式には、明治安田生命保険相互会社釧路支社の落合一美支社長らが出席し、菊池町長と協定書を交換しました。



■健康増進に関する協定

訓子府町と明治安田生命保険相互会社が緊密な相互連携と協働による活動を推進し、地域のニーズに迅速かつ適切に対応し、健康づくりや生活習慣病予防、がん対策、その他の健康増進に関することなど、町民サービスの向上を図ることを目的としています。

■災害時における応急生活物資の供給等に関する協定

地震、風水害その他の大規模災害や武力攻撃災害の発生、または発生の恐れがある場合に、明治安田生命保険相互会社が保有する物資（タオル、飲料水）の供給および運搬や町が要請するもので明治安田生命保険相互会社が実施可能な活動など、町と明治安田生命保険相互会社とが相互に協力して住民生活の早期安定を図ることを目的としています。

※災害に関する協定は、上記協定で21件目の締結となりました。

冬の暴力追放運動

12月15日(日)～1月14日(火)

■重点目標

- 暴力団の違法な資金獲得活動の実態周知と被害防止
- 振り込め詐欺、サラ金、架空請求、暴力的要求などの被害の早期相談、積極的な届け出を呼びかける
- 少年に対する暴力団の影響排除と環境の浄化
- 暴力団関係者との交遊や車の暴走行為、薬物乱

用などの非行行為を見たときには保護者や関係者に連絡するよう呼びかける

■暴力追放「三ない運動+1」

1. 暴力団を恐れない
 2. 暴力団にお金を出さない
 3. 暴力団を利用しない
- + 暴力団と交際しない

訓子府町暴力追放推進協議会

「吹雪のときは外に出るな」「まさかは、必ずやってくる」 防災・減災講演会で根本教授らが講演

町と町防災会議は、防災・減災講演会「厳冬の防災～暴風雪・停電 その時あなたは～」を11月20日に町公民館で開きました。町内外から約80人が訪れました。

網走地方気象台職員が「落語で学ぶ暴風雪」をテーマとした講話と落語、日本赤十字北海道看護大学の根本昌宏教授が「厳冬の災害・停電を想定内とする減災・縮災～一人ひとりができること～」と題する講演をそれぞれ行いました。

網走地方気象台の火山防災官、越田弘一さんは講話を担当、職員の廣瀬聡さんは「流水亭雨恋」（りゅうひょうてい・あまごい）という名前で落語を担当しました。「暴風雪」と「津波」の2題の落語を披露、「吹雪のときは外に出るな」など、分かりやすく、面白く話しました。越田さんは、天気図の見方など気象庁からの情報について「1週間前からの予報に注意し、暴風雪数時間前の予報「数年に一度」「見通しが全くきかない」との情報が出たら「家から出ない」「早く家に帰る」などの対応を訴えました。



廣瀬 聡さん



根本 昌宏教授

根本教授は、災害に対する心構えとして「まさかは、必ずやってくる」とし、過去のさまざまな事例を交え避難所のあり方などを講演。「自然の中では電気などの利便さは勝てない。災いを減らす減災、災害が起きたらできるだけ早く復興する縮災。復興するためには元気がなければならない、健康づくりは防災の始まり」とし、「冬の避難所や車中泊では寒くて動きたくない、トイレにも行きたくないから水分も控える、エコノミー症候群になりやすく、危険」と訴え、塩分の少ない温かい非常食づくりを勧めていました。また、ポータブルストーブや車中泊での一酸化炭素中毒防止の換気の重要性のほか、携帯トイレ（袋）を日常的に自宅で活用することも強調していました。

最後に「避難所は、トイレ、女性、食事に配慮し健康を維持する対策をとる。また、お互いがお互いを認め合い、任せるといことをしない。自分たちができることは自分たちで、自助・共助・公助の一つの風船を膨らませていくことが、減災・縮災につながっていく」と締めくくりました。

歳末たすけあい運動 12月13日まで展開中

今年も「歳末たすけあい運動」が、12月1日から13日まで行われています。

皆さまからの募金は、町内会・実践会を通じてお願いをしていますが、社会福祉協議会の窓口でも受け付けていますので、心温まるご協力をお願いします。

皆さまからお寄せいただきました募金は、訓子府町共同募金委員会理事会で配分先と配分金額

が決定されますが、例年、ひとり親世帯、75歳以上の単身者世帯、くねっぶ静寿園、グループホーム「はるる」に「まごころプレゼント」として現金を贈り、皆さまの温かい気持ちをお伝えしています。

赤い羽根共同募金の中間報告

10月1日から、町民の皆さまにご協力をいただいています「赤い羽根共同募金運動」につきましては、11月10日現在で97万8,425円の募金が寄せられています。皆さまのご協力に、心より感謝申し上げます。

■問合せ 町社会福祉協議会（☎ 47-3536 総合福祉センター内）



エゾシカ駆除実績をお知らせします

町では、農林業に深刻な被害をもたらす有害鳥獣であるエゾシカの駆除を推進しています。

エゾシカは、猟友会とくくりわな会の協力により、銃器とくくりわなで捕獲しています。

平成 29 年度から令和元年度の捕獲頭数については、右の表のとおりです。

年 度	捕獲頭数
平成 29 年度	120 頭
平成 30 年度	178 頭
令和元年度	200 頭

※令和元年度は 4 月から 10 月までの捕獲頭数です

■問合せ 農林商工課商工林務係 (☎ 47-2116 役場 2 階 窓口 13 番)

公共施設の年末年始休みのお知らせ

■役場・教育委員会

12 月 28 日(土)～1 月 5 日(日)

■公民館 12 月 30 日(月)～1 月 4 日(土)

■スポーツセンター 12 月 30 日(月)～1 月 4 日(土)

※ 12 月 29 日(日)は 17 時で閉館

■図書館 12 月 29 日(日)～1 月 5 日(日)

■屋内ゲートボール場

12 月 31 日(火)～1 月 3 日(金)

■スキー場（ロープリフト）

12 月 31 日(火)～1 月 3 日(金)

■スケートリンク（居小リンク）

12 月 30 日(月)～1 月 4 日(土)

■認定こども園

12 月 29 日(日)～1 月 5 日(日)

■子育て支援センター

12 月 28 日(土)～1 月 5 日(日)

■児童センター 12 月 29 日(日)～1 月 5 日(日)

■ごみ収集業務

○町内会・実践会 12 月 31 日(火)～1 月 3 日(金)

1 月 4 日(土)・5 日(日)は土日のため、収集作業は行いません。1 月 6 日(月)から平常どおり収集作業を行います。

※ごみ収集カレンダーを確認し、必ず収集日の朝に出しましょう。

■温泉保養センター

※ 12 月 31 日(火)は 18 時で閉館

1 月 1 日(水)は閉館、2 日(木)から通常営業

■農業交流センター

12 月 26 日(木)～1 月 5 日(日)

■くんねっふ歴史館

12 月 28 日(土)～1 月 5 日(日)

※上記期間以外は、月～金曜日までの間で予約のみの開館となります。

まちづくり情報コーナーをご利用ください

町では、町民の皆さんのまちづくりへの関心を高め、町民参加を推進する目的で、町政に関する情報を自由に閲覧できる「まちづくり情報コーナー」を設置しています。

役場庁舎と図書館の 2 か所に設置していますので、気軽にご利用ください。

○閲覧できる情報

議会議事録（議事録など）、財政関連情報（予算書、財政状況など）、各種会議記録・計画ほか



役場庁舎



図書館

■問合せ 企画財政課 (☎ 47-2115 役場 2 階 窓口 12 番)

受賞おめでとうございます

個人・団体の功績をたたえ功労者等顕彰式を挙行



令和元年度訓子府町功労者等顕彰式を 11 月 3 日、町公民館で行いました。

顕彰条例による功労表彰が 3 個人、善行表彰が 1 個人。さらに町教育委員会表彰の文化・スポーツ功労賞が 1 個人、奨励賞が 4 個人、4 団体。いずれの受賞者もそれぞれの分野で活躍、あるいは町の発展のために尽力されました。

受賞者は、菊池町長や教育委員会林教育長から一人ずつ表彰盾や表彰状、メダルを受け、会場に訪れた関係者らから祝福の大きな拍手を受けていました。

児童・生徒読書感想文コンクール

入賞おめでとう！

「第 35 回訓子府町児童・生徒読書感想文コンクール」の入賞者（入選 7 人、佳作 17 人）が 11 月 12 日に決まりました。

入賞作品を掲載した作品集は、12 月中旬に発行予定で、図書館で閲覧、貸し出しができます。

◆小学校中学年

○入選 越智 柚季さん（訓小 3 年）
○佳作 黒河 蘭さん（訓小 3 年）
辻 卓実さん（居小 3 年）
長岡 胡桃さん、原口 結依さん、
松本 春人さん（居小 4 年）

◆小学校高学年

○入選 山田 泰輝さん（訓小 5 年）
横山 祐汰さん（訓小 6 年）

○佳作 荒沢 宗汰さん、高塚 羽菜さん（訓小 5 年）
菅野 蒼太さん（訓小 6 年）
原口 紗綾さん（居小 6 年）

◆中学校

○入選 砥石 千優さん、辻 祥花さん、
山田 陽登さん
○佳作 佐藤 球菜さん、加藤 優奈さん、
清信 宏斗さん、長谷川楓華さん、
菅野 彩月さん、梶田 翔大さん

◆高校

○入選 齊藤 要さん
○佳作 西藤 寧音さん、小林 雛さん

消費税および地方消費税の納税は期限内に

消費税および地方消費税の税率が、令和元年 10 月 1 日から 10% となっています。（税率引き上げと同時に、軽減税率制度が実施されています）

期限内納付のために、次の点にご注意ください。

○課税事業者の方は、計画的な納税資金の準備をお願いします

○「ダイレクト納付」「振替納税（個人事業者の方）」「クレジットカード納付」などの便利な納付手段をぜひご利用ください

※詳しくは、国税庁ホームページ（www.nta.go.jp）をご覧ください。

■問合せ 町民課町民税係 (☎ 47-2193 役場 1 階 窓口 1 番)





シリーズ No. 3

校訓・清流拓心＝「清流」には訓子府の町を脈々と流れる常呂川のように、多くの触れ合いの中で、清く強く、心の正しい人になること、「拓心」には恵まれた自然の中に、自らの心を耕し、各自の道を切り開き、はばたいていく願いが込められています

北海道訓子府高等学校教育振興会議は、「わが町の高校」を支援する施策を実施しています。平成18年度から支援が始まり、現在は次の8つの施策となっており、「魅力ある学校づくり」のため、訓子府高校とともに町を挙げて取り組んでいます。

訓子府高校生徒への8つの支援

◆入学準備支援◆

50,000 円
・入学者全員に入学準備金として一律 50,000 円が助成されます。



◆入学時の教科書代の全額補助◆

約 14,000 円
・入学時の教科書、副教材の代金を全額補助



◆通学支援◆

バス定期購入代金の3分の2
・北見ー訓子府間の路線バスを利用して通学する場合、バス通学定期購入代金の3分の2を3年間助成
※北見市以外については定期購入自己負担額の2分の1を助成。



◆就職に要する資格取得支援◆

資格取得に要する費用の3分の2(上限10万円)を助成
・介護職員初任者研修や食品衛生責任者など、就職に要する資格取得に係る費用の3分の2(上限10万円)の助成



◆修学旅行支援◆

30,000 円
・2学年の修学旅行費助成として、一律 30,000 円が助成されます。



◆資格取得検定料支援◆

資格取得検定料全額助成
・実用英語技能検定、実用数学検定、簿記検定、ビジネス文書実務検定、漢字能力検定などの資格検定料金の全額補助



◆給食の提供◆

・希望する生徒に町給食センターの給食を提供します。
※1食240円、月単位での申し込みとなります。



◆放課後学習支援◆

外部講師による学習支援
・週1回外部講師による学び直し、学習の基礎基本の定着、就職に向けてのマナーなどを受講できます。



水道の凍結に注意を

水道が凍結しやすい季節になりました。気温がマイナス4～5℃になると、日中でも水道が凍ることがあります。長時間家を空けるときの凍結注意報が出たときは、水道凍結に十分注意しましょう。

◆水道を凍結から守るには◆

- 床下の換気口を閉め、冷たい風を防ぎましょう。
- 水道の水抜き栓を動かし、正常に水落としができることを点検しましょう。(蛇口から水を出した状態で水抜き栓を「止まる、または水抜き」に動かし、蛇口に軽く当てた指先や手のひらが吸い付くようなら正常です)
- 外出時や日中でも寒さが厳しいときは、必ず水落としをしましょう。

◆もし、凍らせてしまったら◆

水道が凍結したときは、水道管にタオルなどを巻き、80℃前後のお湯をかけて15分程度そのままにしておく、軽い凍結であれば水が出る場合があります。

それでも水が出ないときは、指定給水装置工事業者に連絡してください。

注意：凍結した箇所直接、熱湯や直火を当てると、管の破裂や火災の危険があります。

◆凍結修理費用は、使用者の自己負担です◆

配水管(町が所有している本管)から分岐して家庭の蛇口までの部分を「給水装置」といいます。

町が貸し付けている水道メーター以外の給水装置は、個人の所有物(財産)です。所有者や使用者が維持管理することになっていますので、水道凍結の修理や改造にかかる費用は、皆さんの負担となります。

訓子府町内指定給水装置工事事業者 (町外指定給水装置工事事業者 17社)		
黒川管機工業所	末広町	☎ 47-4337
訓子府機械工業㈱	東 町	☎ 47-2131
丸建工業㈱	穂 波	☎ 47-3036
㈱長谷川水道設備	日 出	☎ 67-3750
久島工業㈱	東 町	☎ 47-2038

※町外指定業者についての問い合わせは上下水道課(☎ 47-2118)へ。

歳末火災特別警戒

12月15日から31日までの17日間、全国一斉に「歳末火災特別警戒」が行われます。

季節柄、暖房などの火気の使用が増え、年末の慌ただしさから、火の元の点検や後始末がおろそかになり「つい、うっかり」型の火災が発生しやすくなります。

火の取り扱いに十分注意し、火災のない明るい新年を迎えましょう。

■家庭での火災予防対策

- ・就寝前、外出時は火の元を点検しましょう
- ・ストーブなど暖房器具の給油時、移動時には火を止めましょう
- ・たばこは灰皿のある場所で吸い、寝たばこやポイ捨てはやめましょう
- ・調理中はその場から離れず、やむを得ず離れる際は必ず火を消しましょう
- ・家の周囲には、燃えやすいものを置かないようにしましょう



■万一来備えて

- ・住宅用消防器具の備え付けや使用方法について確認しましょう
- ・火災の逃げ遅れを防ぐために、住宅用火災警報器を設置しましょう

一般家庭の予防査察

消防団員が一般住宅周辺の防火査察を行いますので、ご協力をお願いします。

- と き 12月1日(日)・15日(日)
- 対 象 市街地区(消防団員が実施)

危険物取扱者試験・消防設備士試験

- と き 令和2年2月2日(日)
- ところ 北見市
- 種 類 全種全額
- 受付期間
 - ・書面申請 12月12日(木)～19日(木)
 - ・電子申請 12月9日(月)～16日(月)

■問合せ 消防署訓子府支署(☎ 47-2419)



訓子府を食べよう



訓子府町クリーン農業推進協議会（細川孝雄会長）のメンバーが11月7日、訓子府小学校を訪れ、5年生を対象に「食育」授業を行いました。

「訓子府を食べよう」と銘打ったこの授業は、訓子府産の農産物を調理することで、児童に農業や食の大切さを教えるとともに、「地産地消」を目的に毎年行われ、今年で14年目になります。

児童は、米とぎやジャガイモの皮むきなど役割分担し、調理。出来上がった豚汁を食べた児童は「訓子府の野菜で作った豚汁はおいしい」と笑顔満開でした。

町内で活動する音楽愛好者による「NEPPU LIVE 2019」が11月9日、町公民館で開かれ、出演者や観客らが軽音楽を楽しみました。

このライブは、町の音楽愛好者が集まり、音楽の輪を広げ、地域の音楽文化振興に貢献するため開催されています。

今年は、訓子府太鼓保存会やDOM、フォーク友の会など7グループが出演。会場いっぱいに音楽の音色を響かせました。

音楽愛好者が集まり、ライブを開催



カップマスターズ水泳大会



第25回KAPPA（カップ）マスターズ水泳大会が、11月10日に町温水プール「KAPPA」で開かれました。訓子府町内をはじめ、近隣の北見市や網走市、遠く釧路市など道内各地から約140人が参加しました。

競技は、年齢別の個人種目のほか、男女、混合の自由形リレーなどの団体種目で行われ、参加者は水しぶきを上げながら力強く泳ぎ、自己の記録に挑戦しました。

また、プールサイドでは競技仲間などが大きな声援を送っていました。

水しぶきを上げ、力泳

わくわく園発表会

わくわく園の3～5歳児の「発表会」が11月16日にわくわく園で開かれました。

劇や器楽さらに遊戯を子どもたちが元気良く披露しました。会場に訪れた、父母やおじいちゃん、おばあちゃんらはがんばっている園児の姿を見守っていました。



まちのわだい ～カメラスケッチ～



訓小・居小で学芸会

児童たちが舞台上で熱演

10月27日に訓子府小学校、11月10日に居武士小学校でそれぞれ学芸会が開かれ、劇や合唱、遊戯などを披露しました。

児童は、日ごろの練習の成果を存分に発揮し、訪れた父母などから大きな拍手を受けていました。



秋の文化祭 芸能発表会

秋の文化祭「芸能発表会」が11月3日、町公民館で開かれ、子どもから大人までたくさんの方々が文化の秋を楽しみました。

町文化連盟に加盟している17団体とキッズダンスチームが出演し、民謡や三味線、舞踊、太鼓、ダンスなどが披露され、会場は盛り上がりしました。



キャンドルナイトを開催

温かい火の光が照らす

「キャンドルでつなぐ姉妹町の絆実行委員会」主催のろうそくの火を灯し夜を彩るイベント「キャンドルナイト」が、10月27日に町末広多目的広場で行われました。

わくわく園の園児が描いた絵をペットボトルに貼り付け、火の明かりで絵が浮かび上がる工夫や訓子府高校ボランティア部の生徒がハロウィンにちなんで、かぼちゃをくり抜くろうそくをとすなど、会場に訪れた子ども連れの家族など多くの町民の目を楽しませていました。





津野・年金
今月の顔

人いきいき

保護司活動20年 法務大臣表彰を受ける

平成12年10月から保護司として20年間、安全・安心の地域社会づくりに尽力している中沢さんが、このほど法務大臣表彰を受けました。「表彰はありがたいことです。今後、地域の安全・安心のために活動していきたい」と話していました。

保護司は、法務大臣から委嘱を受けた非常勤の国家公務員の位置付けですが、実質的には民間ボランティアです。国の関係機関と連携し、犯罪を犯した人などの立ち直りを支える更生保護に当たる活動をします。

「この地域で親類が保護司を務めており、退任するときに地域から保護司を出すべきと勧められ、受けました。任期が2年で都度更新され、

中沢 洋充さん（清住 69歳）

20年も経ちますが、相手優先で自分の時間が制約されるなど、緊張の連続で早かったですね」

「保護司の仕事は、仮釈放した人を地域の中で受け入れ、何とか立ち直ってほしいと、責任をもって更生させることです。また、少年院や刑務所に収容されている人が釈放後にスムーズに社会復帰が果たせるような活動も行います。社会復帰がうまくいかないと再犯という事例が多いですからね、いろいろな面で神経を使ってきました」

「これまで2人の少年に関わってきましたが、面倒を掛けられたこともなく、無事立ち直ってくれました。保護司としてこれが最大の喜びです」

「10月7日に東京で開かれた更生保護制度施行70周年記念全国大会での表彰式に出席しましたが、実際表彰状を受け取ったのは11月11日の北見地区保護司会主催の式典の席上です。この表彰は地域や家族のおかげ。70周年という節目に受賞というのにも感慨深いですね。保護司は75歳まで続けられることになっており、健康に留意し続けていきたいと思っています」

くんねっぷファン

「子育てが楽しい」

高橋 香月さん（東幸町 28歳）

今日は、高橋香月さんにお話を伺いました。

「網走出身で、高校まで網走で過ごしました。札幌の短大を卒業後、網走の幼稚園で5年間働き、結婚と同時に夫の転勤で訓子府に来て、わくわく園で1年間臨時職員として働いていました」

「普段は、子どもと支援センターなどに行き、子ども中心で過ごすことが多いです。子どもが話せるようになったり、できることが増えてきて、子育ては、夫も協力してくるので、大変だと感じたことはなく、とても楽しいです」

「わくわく園で働いていたころ、経験豊富な先生方と接して刺激を受けたので、子育てが落ち着いたら、働きたいと思っています」



子育てが楽しい

姉妹まちからの お便り

高知県津野町



第15回 津野町産業祭・健康ふくし展開催

「第15回津野町産業祭・健康ふくし展」が11月10日、津野町西運動公園および東津野B&G海洋センターで開催されました。

今年は、姉妹まちの訓子府町から菊池町長をはじめ、副町長と町議会正副議長、文化連盟正副会長など計8人が来町され、寄贈していただいたジャガイモとタマネギを来場者に無料配布し、多くの方が詰めかけ大盛況でした。

また、訓子府町特産品販売を行い、ソウルフードである「たれカツ井」のほか、北海道の鮮魚などの販売を行いました。

会場では、吹奏楽や太鼓演奏などのステージショー、細いライン



テープの上をバランス良く渡るスラックライン体験、しいたけコマ打ち体験、クリスマスリース作り、ツノトウク乗車体験、ドローン飛行実演などさまざまなイベントが開催され、大変好評でした。

合同開催の健康ふくし展では、歯科健診コーナーや健康づくりコーナー、ヘルスメイトコーナーなど子どもから高齢者まで楽しめる内容を取りそろえて開催。自分の健康状態を知ろうと多くの方が参加し、健康づくりへの関心を高めました。

当日は盛りだくさんの内容に町内外から多くの来場者でにぎわいました。

わたしたちの国民年金

国民年金保険料は、退職（失業）による特例免除制度があります

厚生年金などに加入していた方が退職（失業）されると、国民年金の加入手続きを行い、保険料を納めることになります。ただし、保険料を納めることが経済的に困難な方は、申請によって保険料の納付を免除される制度があります。

一般の免除制度は、申請者本人・配偶者・世帯主の所得が一定額以下である必要がありますが、特例免除制度では、審査の対象となる退職（失業）された方の所得をゼロとして審査を行います。この制度は、離職した年の翌々年の6月までの期間に限り利用することができます。

きます。

特例免除制度を利用される方は「雇用保険受給資格者証」などの公的機関の証明書の写しと年金手帳、印鑑をお持ちのうえ、役場町民課戸籍年金係または北見年金事務所で申請してください。

なお、申請年度の前年所得の審査があるため、審査対象となる方で所得のある方は確定申告などをする必要があります。

■問合せ

- ・北見年金事務所（☎ 25-9635）
（音声案内にしたがって、電話機の①を押したあと②を押してください）
- ・町民課戸籍年金係（☎ 47-2203）

納め忘れはありませんか？
国民年金保険料



みんなのひろば



表紙から



**一生懸命
がんばりました**
11月10日に行われた
居武士小学校の学芸会
の写真です。
この写真をプレゼン
トしますので、ご希望の
方は12月20日(金)までに、
役場総務課窓口へお越
しください。



みんな 仲良し 楽しい学校

全道・全国大会出場めざし日々練習
学校の授業では、体を動かしたり、
裁縫や調理が好きなので体育と家庭科
が得意ですが、計算が難しい算数は苦
手です。
1年生からサッカー少年団、2年生
からスキー少年団に所属しており、
サッカー少年団ではフットサルで全道
大会、スキー少年団では全国大会出場
をめざしてどちらも練習をがんばって
います。
将来は、サッカーまたはスキー選手
になることが夢です。



石川 蓮さん
(駒里 訓小6年)

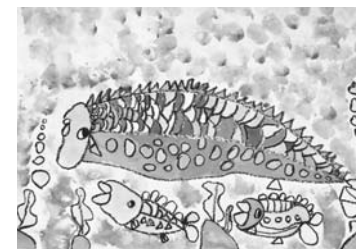
訓小1年 美由さん
石田 美由さん

「にじいろのさかな」



訓小1年 遥斗さん
堀口 遥斗さん

「にじいろのさかな」



ぼくたち・わたしたち
の作品を見て

ふれあい ギャラリー



訓小6年 北原 龍さん

漢字は、上手に書けたと思います。
文字の太さを気を付けて書くこと
が、難しかったです。



訓小6年 中村 碧斗さん

全体的に堂々と上手に書けまし
たが、「暮」の字のバランスが難し
かったです。



訓小6年 横山 祐汰さん

小筆で書くとはバランスを取るの
が難しかったけれど、「道」のしん
じょうが上手に書けました。

短歌

訓子府短歌会

在位中慰問慰霊の旅なりき

平成天皇美智子皇后

埼玉県 飯田 政章

土寄せの鍬の刃光る暑の畝

荻ふくらむ初夏の青空

東幸町 中島 玲子

出発の搭乗手続きアナウンス

カートが羽田行きにて止まる

東幸町 吉野 良華

見渡せばイタヤモミジも赤く染み

常盤の山も観光スポット

旭町 瀬谷 隆夫

賜りしときわ短歌の真珠賞

トロフィー永く家宝となさむ

大谷 昆野 範雄





救急出動件数 191 件
火災出動件数 4 件
(10 月末日現在)

福祉保健課

☎ 47-5555

総合福祉センター
窓口 7 番

各種がん検診・肺ヘリカル CT 検査・ 特定健康診査などを実施

- と き 12 月 8 日(日)・9 日(月)
- ※肺ヘリカル CT 検査は、8 日のみ
- 受付時間 7 時～10 時 30 分
- ところ 総合福祉センター多目的研修室
- 対象
 - ・各がん検診 今年度で 30 歳以上の方
 - ※肺ヘリカル CT 検査は、今年度 40 歳以上の方で、今年度町の肺がん検診を受診していない方
 - ※前立腺がん検診は、50 歳以上の男性
 - ・特定健診
- 健診当日に国保に加入されている方で、今年

管理課

☎ 47-2122

役場 2 階
窓口 14 番

奨学資金を貸し付け

- 令和 2 年度に、学校に入学または在学している方を対象に、奨学資金の貸し付けを行います。
- 貸付金利 無利子
 - 償還期間
貸し付け終了後、1 年間据え置きし、貸し付けを受けた期間に最大 6 年を加えた期間
 - 貸付金額 (月額)
 - 高等学校 1 万 5,000 円

2020 年農林業センサスにご協力を

令和 2 年 2 月 1 日を基準日として「2020 年農林業センサス」を全国一斉に実施します。この調査は、我が国の農林業・農山村の実

くらしの

- 度で 40 歳以上の方
- ・後期高齢者健診
後期高齢者医療制度に加入されている方
- ・町民健診
生活保護世帯の方、20 歳～39 歳までの方 (健康保険の種類は関係ありません)
- 料 金
 - ・胃がん検診 1,200 円
 - ・肺がん検診 300 円
 - ・大腸がん検診 300 円
 - ・前立腺がん検診 400 円
 - ・肺ヘリカル CT 検査 4,000 円
 - ・特定健診 1,200 円
 - ・後期高齢者健診 1,200 円・500 円
 - ・町民健診 1,200 円
- ※誕生検診に該当する方は、無料で受診できます。
- 申込み・問合せ 福祉保健課健康増進係

- 高等専門学校
 - ・1 学年から 3 学年 1 万 5,000 円
 - ・4 学年から 5 学年 3 万円
- 専修学校
 - ・高等課程 1 万 5,000 円
 - ・専門課程 3 万円
- 短期大学・大学 3 万円
- 減免措置
各学校卒業後、地元就職 (自営業を含む) した場合は、償還金額の 50% が減免されます
- ※公務員・団体職員などは除く。
- 申込み
令和 2 年 3 月 31 日(火)までに教育委員会管理課へ (必要書類様式は管理課にあります)

態を明らかにする最も基本的な調査です。12 月中旬から調査員が農林業関係者の皆さんのところにお伺いしますので、ご協力をお願いします。

■問合せ 企画財政課企画係 (☎ 47-2115)

伝言板



企画財政課

☎ 47-2115

役場 2 階
窓口 12 番

町への年内支払いの請求は 12 月 13 日まで

未払い金の整理を年内に行いますので、未払い金がありましたら、12 月 13 日(金)までに請求してください。

町民課

☎ 47-2203

税の関係 ☎ 47-2193

役場 1 階
窓口 1 番

町道民税・国保税の納期限は 12 月 20 日

町道民税第 3 期分と国保税第 7 期分の納期限は、12 月 20 日(金)までです。納期限内に必ず納めましょう。
納期限を過ぎた町税で納め忘れの方は、至急納入してください。

夜間納税相談および収納窓口開設のお知らせ

日中、仕事などの都合により、納税相談や納付に向くことが難しい方に、次のとおり夜間納税相談および収納窓口を開設します。
収納窓口では税のほか、使用料など (町に關係するものに限り) も納付することができます。

- と き 12 月 11 日(水)・1 月 8 日(水)
17 時 30 分～20 時
- ところ 町民課窓口

道税の滞納整理強化月間

12 月は、道税の滞納整理強化月間です。自動

令和元年度自衛官募集

自衛隊帯広地方協力本部北見地域事務所 (☎ 23-6826)

募 集 種 目	資 格	受 付 期 間	試 験 期 日 (1 次)
自衛官候補生 (男 女)	18 歳以上 33 歳未満	年間を通じて	12 月 14 日(土) : 美幌
高等工科大学生徒	一般 17 歳未満の中卒 (見込含む) 男子	11 月 1 日(金)～ 2 年 1 月 6 日(月)	2 年 1 月 18 日(土) : 北見

人の動き → 4,904 人 (- 10)

男 2,344 人 (- 4) / 女 2,560 人 (- 6)
世帯数 2,102 世帯 (- 10)

10 月末日現在の住民基本台帳 カッコ内は前月対比

年末年始のバス運行運休にご注意ください

12 月 28 日(土)～1 月 5 日(月)は土・日曜・祝日と同じバス運行ダイヤとなります。
なお、1 月 1 日(水)は陸別線のみ運行です。
運行時刻は、今月号に折り込みの「北見バス発車時刻表」をご覧ください。
○問合せ 北海道北見バス (☎ 23-2181)

車税、個人事業税および不動産取得税などの道税すべてについて滞納整理を進めることにしています。

納税がお済みでない方は、至急納税してください。

○問合せ
オホーツク総合振興局北見道税事務所納税課 (北見市青葉町 6-6 ☎ 25-8686)

特設なんでも相談所を開設

12 月 4 日(水)から 10 日(火)までの人権週間に併せ、次のとおり「特設なんでも相談所」を開設します。

学校や職場でのいじめ、配偶者や家族からの暴力、インターネットによる嫌がらせや成年後見などさまざまな悩みや困りごとを気軽に相談ください。相談は無料で、相談内容の秘密は守られます。

- と き 12 月 4 日(水)
13 時～16 時
- ところ 町公民館農事研修室
- 相談担当者 人権擁護委員
 - ・山本 寛身さん
 - ・加藤 洋子さん



日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
	■健康・栄養相談 (①10時②13時 30分うらら)		■特設なんでも相談 (13時公民館) ■みんなのカフェ 「夜のかなえーる」 (19時うらら) ■バス定期販売延 長営業日(20時 30分まで商工 会) ■訓小5・6年参観日	■わくわく園もち つき会 ■訓小1・2年参観 日 ■居小中学年参観 日	■よくばり健康プ ログラム (10時公民館) ■公民館講座「お 正月をスリムに 乗り切る！」 (14時公民館) ■MEN'Sプロジェ クトK (15時30分スポ セン)	■こども体カテス ト (9時スポセン) ■図書館クリスマ ス会 (10時図書館)
各学校の冬休み期間						
訓子府中学校 12月21日(土)～1月13日(月)						
訓子府小学校 12月26日(木)～1月19日(日)						
居武士小学校 12月25日(水)～1月16日(木)						
8	9	10	11	12	13	14
■スポセンソフ トバレー交流 大会(9時スポ セン) ■肺へりカルCT 検査 (7時うらら) ■特定(町民・後 期)健診、各種 がん検診 (7時うらら ～9日)	■健康・栄養相談 (①10時②13時 30分うらら)	■若がえり学級ク ラブ活動 (10時公民館) ■しゃきとクラブ (10時公民館) ■訓中参観日 ■定例町議会 (～12日予定)	■夜間納税相談・ 収納窓口開設 ■訓小3・4年参観 日	■1歳6か月児・ 3歳児健診 (12時45分うら ら) ■はぐくみ講座 (19時公民館)	■よくばり健康プ ログラム (10時公民館) ■ひだまりミニ講 座「子どもの発 達とあそび」 (10時ひだまり) ■公民館講座「お 正月をスリムに 乗り切る！」 (14時公民館) ■MEN'Sプロジェ クトK (15時30分スポ セン) ■わくわく園保 護者説明会・見学 会(18時30分 わくわく園)	■図書館こどもの 日 (10時図書館) ■子ども映画会 (10時30分図書 館) ■ホラネロライブ (13時30分公民 館)
使用料などの納期限						
12月20日 町道民税(第3期)、国民健康保険税(第7期)、後期高齢者医療保険(普通徴収第6期)						
12月25日 こども園保育料、児童クラブ保育料、学校給食材料費、上下水道料金、特定公共賃貸住宅使用料、町有住宅貸付料						
1月6日 町営住宅使用料、定住促進住宅使用料						
15	16	17	18	19	20	21
■歳末火災特別 警戒(～31日)	■健康・栄養相談 (①10時②13時 30分うらら) ■1歳児健康相談 (10時うらら) ■6か月児健康相 談(13時30分 うらら)	■ひだまりひろば クリスマス会 (10時ひだまり) ■夜間町長室開放	■竹の子クラブ 「牛乳パックで 和紙の年賀状つ くり体験」(15 時30分公民館) ■わくわく園クリ スマス会 ■訓高スポー ツフェスティバル (～20日)	■すくすく教室 (10時うらら) ■公民館講座「エ ッグキャンドル & ケーキづくり」 (19時公民館) ■わくわく園クリ スマス会 ■訓高スポー ツフェスティバル (～20日)	■よくばり健康プ ログラム (10時公民館) ■ひだまりひろば 「クリスマス会」 (10時ひだまり) ■公民館講座「お 正月をスリムに 乗り切る！」 (14時公民館) ■MEN'Sプロジェ クトK (15時30分スポ セン)	
「ゆめゆめ館」自由来館						
○平日 放課後～16:30 ※11月～2月末(徒歩帰りの場合)16:00 ○土曜・長期および振替休業日 10:00～16:30						
22	23	24	25	26	27	28
	■健康・栄養相談 (①10時②13時 30分うらら)			■スケート教室 (10時居小 ～27日) ■ほっとなまちを つくり隊(13時 30分公民館)	■役場仕事納め ■本の福袋貸し出 し(～28日)	■わくわく園保育 納め
29	30	31				

※行事日程は変更される場合がありますので、ご了承ください

健康だより

・くねっぶ食のアドバイザー⑧・

食べて冬の健康管理対策

寒さがいよいよ本格的になってきました。この時期は、風邪などのウイルスが活発になります。体が免疫力が十分にあれば、ウイルスに負けず元気に過ごすことができます。今回は免疫力をアップする食事のポイントをお伝えします。

①体を温める食べ物をとる

胃腸を冷やすと体温が下がり、免疫力を低下させます。冷たい食べ物や飲み物を控え、温かいものをとるようにしましょう。タマネギ、根菜類、ショウガなど土の下で育つものや鶏肉などが体を温めます。



②緑黄色野菜&果物を積極的にとる

野菜や果物には、色、香り、苦みなどの植物由来の化学物質が含まれていて、体内ではウイルスを攻撃しようと働きます。また、色の濃い野菜や果物に多く含まれるビタミンA・C・Eは「エース」と呼ばれ、免疫を活発にします。



③腸内環境を整える

食べ物の栄養を吸収している腸には、全体の免疫細胞の7割が集まっています。善玉菌を増やすことが免疫力アップに有効です。

- 善玉菌とは…ビフィズス菌などの乳酸菌や納豆菌、こうじ菌など
- 善玉菌を増やすもの…食物繊維を含む芋類や野菜、オリゴ糖など



すこやかに 育ってください

関谷 彩亜ちゃん 東幸町
父…司さん 母…梓沙さん

齊藤 丈ちゃん 東幸町
父…義博さん 母…円香さん

川又 悠真ちゃん 福野
父…瑞治さん 母…結実さん



いつまでも お幸せに

(佐藤 辰則さん 高園
伊藤 花菜さん 北見市)

※慶弔欄につきまして、本町に住
所があり、町外で届け出をされ
た方で、掲載ご希望の方は、町
民課戸籍年金係、または総務課
広報広聴係までご連絡ください。

—10月11日から11月10日受付分まで—

ご寄付ありがとうございます

▷福祉のため

吉井 健一さん 穂波
松本 光余さん 栄町
(町)

▷給食食材として(味噌)

みその会
(給食センター)

▷香典返しにかえて

大坪 勝廣さん 高園
大成美知子さん 緑丘
柴田ミドリさん 弥生
須田 範雄さん 中標津町
齊藤 政市さん 日出町
茅山 静子さん 日出
(社会福祉協議会)

ごめい福をお祈りします

飯島さたゑさん 98歳 穂波
大坪 光子さん 85歳 高園
柴田 忠良さん 92歳 弥生
飯田タキ子さん 94歳 穂波
茅山 健蔵さん 89歳 日出
齊藤 大輔さん 38歳 日出町

※ふるさとのおみやり寄付につ
きましては、町のホームページに
お名前を記載しています。

